



モスクワ日本人学校

ありがとう

第13号
 日本日本人学校
 が輝く学校
 あふれる学校
 枚122名

[mosnichi.com](http://www.mosnichi.com)

(URL)
<http://www.mosnichi.com>

6年生、ありがとう(6年生を送る)

大切にしてきたこと

校長 石川 賢

弥生三月、「モスクワ日本人学校物語」開校52年目のページを締めくくる月を迎えました。寒い中ですが、子どもたちは元気いっぱいまとめの活動に取り組んでいます。

脳は怠け者だ。新しいことは前頭葉を使っ
 て思考するが、習熟してくると思考しなくなり、自動化して処理するようになる。手際は良くなるが思考がなくなり、新しい発想を生まなくなる。

このことを学校教育に置き換えて考えてみます。思考の停止は、豊かな発想を妨げることになり、創意工夫の必要性をうばってしまいます。そして、それが質の低下につながっていくこととなります。学校に限りませんが、それまでの取組を振り返り、自己評価を通して課題を明らかにし、解決に向けて絶えず工夫し続けることの意味がここにあります。

継続した課題解決の取組が教育の質を向上させていくからです。

一年を通して大切にしてきたのは「失敗を恐れない」こと「変わらないものに目を向ける」ことです。教育は子どもの可能性を引き出し育む営みですから、失敗はできません。しかし、失敗を恐れる余り、挑戦し続ける勇気を失ってしまつては、取組は活性化しません。もちろん反省すべき点もありますが、これも「挑戦の証」です。節目節目で立ち止まり、子どもの事実と向き合い、何が変わらないものなのかを考えることを大切にしてきました。創造性は、「変わらないもの」を意識するところから生まれるからです。

新年度の教育課程の構想を練りながら、子どもたちの活躍に思いを巡らせています。怠け者の脳を活性化させる絶好のチャンス到来です。